

事業番号	15 08 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）				■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	社会教育の振興のための事業費				部局	教育委員会事務局	課・室	文化財・生涯学習課	
					実施期間	S24 ～	E-mail	bunsho@pref.nagano.lg.jp	
次期総合5か年計画（答申書）との対応関係									
政策の柱	快適でゆとりのある社会生活を創造する				誰もが主体的に学び続けられる社会をつくる				

1 現状と課題

- ・信州型コミュニティスクール(CS)において、学校運営参画、地域学校協働活動、学校評価を一体的に進める学校と地域の会議体の導入はなされているが、地域と学校の目的や目標の共有には、学校ごとで差がみられる。
- ・放課後子ども教室等に係る支援員等が、配慮を要する子どもへの対応に苦慮している。
- ・公民館数は全国一だが、活動への若者や子育て世代の参画が乏しい。

2 事業目的

- ・「地域と共にある学校づくり」に向けて、学校と地域社会・保護者が教育の目的や目標を共有して、協働活動を一層促進できるようにする。
- ・研修等を通じ、生涯にわたって学び続け、主体的にまちづくりや協働活動に取り組もうとする県民の意識を高めていく。

3 事業目的を達成するための取組

- ①信州型CSの取組内容の充実に向けた支援
- ・学校・地域の関係者の連携を促進するため、学社連携・協働意見交換会（県内8箇所）を開催する。
 - ・CSアドバイザーによる研修や訪問相談等を活用した好事例の収集及び情報発信。
- ②放課後子ども総合プランの推進
- ・学校・家庭・地域が連携・協働し、社会全体で学校や子どもたちの成長を支えるために、放課後子ども教室及び地域未来塾を実施する市町村に対して運営費を補助。
 - ・コーディネーターや協働活動支援員、協同活動サポーター等の資質向上、情報交換・共有のために合同研修会を開催。
- ③地域づくりにつながる公民館活動を支援
- ・公民館関係者の研修等や情報発信（生涯学習推進センター事業、公民館運営協議会委託事業）を通じ、公民館の活性化及び組織と活動の強化を支援。
 - ・公民館活動の活性化を促進するために、活動成果を学びと自治の観点から評価、顕彰する公民館アワード・フォーラムを開催。

4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移				
①	協働活動に参加する地域住民等の参加ボランティアの延べ人数	人	107,214	104,654	↘	107,000	↗	108,000	△	新型コロナウイルス感染症対策を取ることで学校へのボランティア参加数が回復傾向にあるため、R4を上回る数字を設定。	
②	放課後子ども総合プラン合同研修会の参加者数	人	285	393	↗	409	↗	450	△	新型コロナウイルス感染症対策により参集型の研修が次第にできるようになってきたため、R元年度並の目標値とした。	
③	公民館に関わる県生涯学習推進センター開催講座で募集人数を満たした講座割合	%	20	53.3	↗	44.4	↘	55	△	新型コロナウイルス感染症対策をとったR3年度を基準とした上で、参集型の研修が増えることを想定しR5の目標を微増で設定した。	

5 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算	合計	うち一般財源		
R5年度				0			5.5
	(予算案)						
	(要求)	25,767		25,767	15,570		
R4年度	0	27,007	0	27,007	17,455		5.5
R3年度	0	26,522	0	26,522	16,198	21,765	5.5

事業名	社会教育の振興のための事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	文化財・生涯学習課
-----	----------------	----	----------	-----	-----------

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
1	学校と地域の連携推進事業費	21,026 千円	19,334 千円	(予算案) (要求) 20,739 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	信州型コミュニティスクール促進事業	直接	・学校と地域の幅広い連携協働を促進するために、学社連携・協働意見交換会、コーディネーター研修会等の開催や、信州型CSアドバイザーの派遣を行う。 アドバイザー派遣25回、コーディネーター研修会8箇所、 学者連携意見交換会7箇所、信州型CS促進委員会2回	
2	放課後等体験・学習支援事業 （放課後子ども教室、地域未来塾に 対する補助金）	補助金	・放課後等に子どもたちの安全・安心な居場所（放課後子ども教室）を設け、子どもたちと地域住民との交流活動等に取組む市町村を支援。 ・地域コーディネーターが核となって、地域住民の協力による学習支援（地域未来塾）を実施する市町村を支援。 放課後子ども教室 35市町村87教室14,790千円、 地域未来塾 22市町村57教室4,912千円	
3	放課後等体験・学習支援事業 （放課後子どもプラン推進委員会の 開催、協働活動支援員等の研修会 の開催）	直接	総合的な放課後対策事業（放課後子ども総合プラン）を推進するために、コーディネーターや協働活動支援員、協働活動サポーター、児童クラブ指導員等の資質向上、情報交換・情報共有を推進。 放課後子ども総合プラン推進委員会開催：1回、合同研修会の開催 4回	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
2	生涯学習振興費	1,080 千円	1,067 千円	(予算案) (要求) 670 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	社会教育委員会議の開催	直接	県内の社会教育の推進状況を把握し、県事業の評価・検証を実施するとともに、県の社会教育振興に関する意見交換、意見聴取を行う。 社会教育委員会議開催 1回	
2	P T A 指導者研修事業	直接	P T A 役員等を対象に、資質の向上及びP T A 活動の振興を図るため、P T A 活動に関する研修を実施。 研修会開催 義務8回、高校5回	
3	公民館活動アワード・フォーラム事業	直接	公民館の学びの活動成果を、学びと自治の観点から評価・顕彰することにより、活動・事業や地域そのものが持つ価値の見える化を図り、公民館活動の一層の活性化を支える。 アワード・フォーラム開催 1回	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
3	生涯学習総務費	4,416 千円	6,606 千円	(予算案) (要求) 4,358 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	公民館運営事業の支援	委託	県内公民館関係者の力量向上、公民館の活性化及び組織と活動の強化のための事業を長野県公民館運営協議会に委託 公民館長研修会・公民館主事研修会・公民館報関係者研修会・ 長野県公民館大会各年1回、公民館支援講座2回	